

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年5月11日

【事業年度】 第112期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

【会社名】 東ソー株式会社

【英訳名】 TOSOH CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宇田川 憲 一

【本店の所在の場所】 山口県周南市開成町4560番地

【電話番号】 (0834)63-9801

【事務連絡者氏名】 経営管理室南陽経理課長 田 中 公 治

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝三丁目8番2号

【電話番号】 (03)5427-5123

【事務連絡者氏名】 経営管理室次長 高 田 淳

【縦覧に供する場所】 東ソー株式会社本社  
(東京都港区芝三丁目8番2号)

東ソー株式会社大阪支店  
(大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目4番9号)

東ソー株式会社名古屋支店  
(愛知県名古屋市中区栄一丁目2番7号)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年6月29日に提出した第112期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）有価証券報告書の記載の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものではありません。

## 2 【訂正事項】

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

##### 1【連結財務諸表等】

##### 【事業の種類別セグメント情報】

##### 【セグメント情報】

##### 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

##### 1【連結財務諸表等】

##### 【事業の種類別セグメント情報】

(訂正前)

前連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

	石油化学 (百万円)	基礎原料 (百万円)	機能商品 (百万円)	サービス (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	162,485	169,897	252,037	44,285	628,706		628,706
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	90,153	71,853	15,508	55,296	232,811	(232,811)	
計	252,638	241,750	267,546	99,582	861,518	(232,811)	628,706
営業費用	244,747	241,015	266,042	96,666	848,470	(232,811)	615,659
営業利益	7,891	735	1,504	2,915	13,047		13,047
資産、減価償却費及び 資本的支出							
資産	115,531	204,115	320,287	45,167	685,102	54,556	739,658
減価償却費	5,718	19,496	20,794	2,060	48,069	2,628	50,698
資本的支出	2,296	4,730	21,526	1,236	29,789	294	30,084

(注) 1 事業区分の方法

使用原材料の共通性、製造方法及び製品の類似性、販売経路の共通性等により石油化学、基礎原料、機能商品、サービスに区分しております。

2 各事業区分の主要製品

石油化学...エチレン・プロピレン等オレフィン製品、低密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン及び樹脂加工製品、機能性ポリマー等

基礎原料...苛性ソーダ、塩化ビニルモノマー、塩化ビニル樹脂、無機・有機化学品、セメント等

機能商品...無機・有機ファイン製品、計測・診断商品、水処理装置、電子材料（石英ガラス、スパッタリングターゲット）、機能材料、ウレタン原料等

サービス...運送・倉庫、建設・修繕、検査・分析、情報処理等

3 前連結会計年度における資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は93,804百万円であり、その主なものは、親会社の現金・預金、投資有価証券及び管理部門に係る資産等であります。

(訂正後)

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	石油化学 (百万円)	基礎原料 (百万円)	機能商品 (百万円)	サービス (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	162,485	169,897	252,037	44,285	628,706		628,706
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	90,153	71,853	15,508	55,296	232,811	(232,811)	
計	252,638	241,750	267,546	99,582	861,518	(232,811)	628,706
営業費用	244,747	241,015	266,042	96,666	848,470	(232,811)	615,659
営業利益	7,891	735	1,504	2,915	13,047		13,047
資産、減価償却費及び 資本的支出							
資産	112,245	204,115	312,271	48,395	677,027	62,631	739,658
減価償却費	5,718	19,496	20,794	2,060	48,069	2,628	50,698
資本的支出	2,296	4,730	21,526	1,236	29,789	294	30,084

(注) 1 事業区分の方法

使用原材料の共通性、製造方法及び製品の類似性、販売経路の共通性等により石油化学、基礎原料、機能商品、サービスに区分しております。

2 各事業区分の主要製品

石油化学...エチレン・プロピレン等オレフィン製品、低密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン及び樹脂加工製品、機能性ポリマー等

基礎原料...苛性ソーダ、塩化ビニルモノマー、塩化ビニル樹脂、無機・有機化学品、セメント等

機能商品...無機・有機ファイン製品、計測・診断商品、水処理装置、電子材料(石英ガラス、スパッタリングターゲット)、機能材料、ウレタン原料等

サービス...運送・倉庫、建設・修繕、検査・分析、情報処理等

3 前連結会計年度における資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は101,878百万円であり、その主なものは、親会社の現金・預金、投資有価証券及び管理部門に係る資産等であります。

【セグメント情報】

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(訂正前)

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	調整額	連結財務諸表計上額
	石油化学	クロル・アルカリ	機能商品	エンジニアリング				
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	162,485	251,465	117,103	59,051	38,599	628,706		628,706
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	90,153	24,644	13,664	10,548	46,498	185,509	(185,509)	
計	252,638	276,110	130,768	69,600	85,097	814,216	(185,509)	628,706
セグメント利益又は損失( )	7,891	14,269	14,818	2,047	2,559	13,047		13,047
セグメント資産	115,625	264,486	185,438	82,516	29,195	677,262	62,396	739,658
その他の項目								
減価償却費	5,718	28,406	10,515	1,490	1,954	48,085	2,612	50,698
のれんの償却額		720		14		735		735
持分法適用会社への投資額	949	4,616	7,366	1,698	1,270	15,901		15,901
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,296	5,848	20,023	427	1,211	29,807	277	30,084

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 3 セグメント資産の調整額62,396百万円には、セグメント間の債権及び資産の消去 31,408百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産93,804百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 4 減価償却費の調整額2,612百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
- 5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額277百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産にかかる資本的支出であります。

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	計	調整額	連結財務諸表 計上額
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	181,916	261,597	133,548	67,703	39,632	684,398		684,398
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	99,455	30,280	14,381	7,989	44,410	196,518	(196,518)	
計	281,372	291,878	147,929	75,693	84,042	880,917	(196,518)	684,398
セグメント利益又は 損失( )	10,383	3,479	20,326	3,626	2,675	33,531		33,531
セグメント資産	124,339	264,862	161,896	88,029	28,601	667,729	58,188	725,917
その他の項目								
減価償却費	5,819	22,302	15,621	1,305	1,814	46,863	2,301	49,165
のれんの償却額				16		16		16
持分法適用会社への 投資額	964	4,727	7,245	1,717	1,205	15,860		15,860
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	5,881	6,817	9,336	1,390	985	24,412	300	24,712

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 3 セグメント資産の調整額58,188百万円には、セグメント間の債権及び資産の消去 28,166百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産86,354百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 4 減価償却費の調整額2,301百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
- 5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額300百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産にかかる資本的支出であります。

(訂正後)

前連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	計	調整額	連結財務諸表計上額
	石油化学	クロロ・アルカリ	機能商品	エンジニアリング				
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	162,485	251,465	117,103	59,051	38,599	628,706		628,706
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	90,153	24,644	13,664	10,548	46,498	185,509	(185,509)	
計	252,638	276,110	130,768	69,600	85,097	814,216	(185,509)	628,706
セグメント利益又は損失( )	7,891	14,269	14,818	2,047	2,559	13,047		13,047
セグメント資産	112,339	264,486	168,302	83,700	31,501	660,329	79,329	739,658
その他の項目								
減価償却費	5,718	28,406	10,515	1,490	1,954	48,085	2,612	50,698
のれんの償却額		720		14		735		735
持分法適用会社への投資額	949	4,616	7,366	1,698	1,270	15,901		15,901
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,296	5,848	20,023	427	1,211	29,807	277	30,084

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 3 セグメント資産の調整額79,329百万円には、セグメント間の債権及び資産の消去 22,549百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産101,878百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 4 減価償却費の調整額2,612百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
- 5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額277百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産にかかる資本的支出であります。

当連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	計	調整額	連結財務諸表計上額
	石油化学	クロロ・アルカリ	機能商品	エンジニアリング				
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	181,916	261,597	133,548	67,703	39,632	684,398		684,398
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	99,455	30,280	14,381	7,989	44,410	196,518	(196,518)	
計	281,372	291,878	147,929	75,693	84,042	880,917	(196,518)	684,398
セグメント利益又は損失( )	10,383	3,479	20,326	3,626	2,675	33,531		33,531
セグメント資産	121,101	250,062	161,896	88,882	31,730	653,674	72,243	725,917
その他の項目								
減価償却費	5,819	22,302	15,621	1,305	1,814	46,863	2,301	49,165
のれんの償却額				16		16		16
持分法適用会社への投資額	964	4,727	7,245	1,717	1,205	15,860		15,860
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,881	6,817	9,336	1,390	985	24,412	300	24,712

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 3 セグメント資産の調整額72,243百万円には、セグメント間の債権及び資産の消去 17,595百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産89,838百万円が含まれております。全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 4 減価償却費の調整額2,301百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
- 5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額300百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産にかかる資本的支出であります。